

中国「残留孤児」国家賠償訴訟勝利

100万署名推進ニュース（関東版）

NO6 2005年4月

中国「残留孤児」の人間回復を求める市民連絡会

事務局 〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-13-12 五反田富士ビル5F 五反田法律事務所内

・FAX 03-3447-1620

口座名 中国残留孤児人間回復運動支援資金

郵便振替口座 00130-0-581422

銀行口座 東京三菱銀行五反田支店 普通預金口座 20676999

大阪訴訟が焦点に、全国で初の判決

大阪地裁へ「要請署名」を展開！！

「中国残留日本人孤児訴訟」は、いま全国13の地方裁判所で争われ原告総数は1889人となり、帰国孤児の80%に迫りました。さらに東北でも訴訟準備が進んでおり、間もなく2000人を突破することは確実で、かつてない「大型訴訟」となっています。

当初、東京地裁（関東地区）が最も早く審理が進み、結審・判決も早いとされてきましたが、今年2月突然裁判長が転勤となり、新たな裁判長による弁論は6月1日からとなるなど大幅にずれ込むことになりました。

「大阪訴訟」が急浮上、7月6日「判決」へ！

そのため、3月25日の大阪地裁での最終弁論が全国で最も早い結審となりました。判決も7月6日と決まりました。「大阪訴訟」の判決結果が孤児訴訟全体に大きく影響する事態となって来ました。

「大阪地裁宛要請署名」急遽展開へ！

この事態をうけて、3月21日緊急の「全国総決起集会」が大阪で開かれ、全国各地の原告・弁護団・支援者800人が参加。大阪訴訟勝利に向けて「大運動を展開する」ことを決めました。

その大きな柱として「大阪地裁裁判官宛の要請署名」を展開することを決めました。要請は「貴裁判所で審理されている大阪訴訟において、残留孤児の受けた被害に対する国の損害賠償責任を明確にする判決をなされるよう要請します」となっています。（同封署名簿参照）

5月半ばまでに「10万筆」超す署名に！

大阪弁護団の岩田研二郎弁護士は「この署名は急がなければなりません。裁判官が判定を下す前に少なくとも10万筆以上の署名を提出したいと考えています。連休明け、5月半ばまでに集めていただくようお願い致します」と呼びかけています。

100万署名、66万人を突破！(2005年3月末現在)

100万人署名は、2005年3月末現在658,271筆に達しました。東京・神奈川・さいたま・千葉の原告団はこの冬の寒さのなか、毎週街頭・駅頭に立ち署名を呼びかけ、1日平均1000筆を集めています。この行動には毎回日中友好協会都連や日中友好雄鷹会が支援に参加しています。

団体では日中友好協会の8万筆をはじめ全農林・私鉄総連・自治体関係の組合・教職員組合や虹の会・国民学校一年生の会などが奮闘しています。また団体への要請訪問も千代田区・新宿区・文京区・三多摩関係自治体労組をほぼ廻り終えその数は450団体になっています。これらの団体から持続的に署名が届いています。千葉でも連絡会を中心に団体訪問を続け千葉土建労組などの大きな協力が寄せられています。これからの団体訪問は中央区・港区を重点に展開されます。

「大阪署名」とあわせ、引き続きご支援を！

原告団・弁護団・市民連絡会は、「大阪判決の出る夏場が次の大きな山場」と位置付け、「6月末までに100万筆を達成したい」と、改めて各方面に支援強化を呼びかけています。

署名の輪を全国津々浦々に広げよう！

100万署名を達成するには、関東地区とともに全国すべての地域で署名を飛躍させることが必要です。岡山の2万人をはじめ急速に広がりつつありますが、さらに大きな努力が求められています。全国各地への署名拡大をはじめ皆さまの、あとひとふん張り、ふたふん張りのご尽力に期待致します。

厚労省が「中国帰国者実態調査」

帰国者の6割が生活保護

厚生労働省は、3月28日、9回目の「中国残留日本人実態調査」を行ないましたが、今回はじめて「帰国者全員」を対象にした調査を行ないました。2003年3月末時点での帰国者約5200人のうち約4100人が回答しました。帰国者の平均年齢は66.2歳。生活保護の受給率は58.0%。帰国10年以内では受給率78.5%と高率です。

日本語3割が話せない

日本語の理解度は「日常の会話に不便を感じない」が38.4%。「片言の挨拶程度」が26.6%。「全く出来ない」が6.9%。満足に離せない人が30%以上にのぼることが判明しました。

老後の不安が最大

帰国を後悔している人も11.5%。最大の理由は「老後の不安」55.0%で前回調査の40%から増加した。帰国してよかった(64.5%)と答えた人の理由は「祖国で生活できるようになった」でしたが「老後の不安」は同じでした。

今回、中国残留日本人の全員が調査の対象となったのは、孤児訴訟による世論の高まりが背景にあったと考えられます。

(お願い) 署名簿を「増刷」して多くの署名をお願いします。市民連絡会のHPから署名簿をダウンロードできます。HPのアドレスは<http://www.jdla.jp/cgi-bin/04/column/zan/diary.cgi>です。

集った署名簿は「市民連絡会」にご送付ください。リーフ(無料)を注文してください。送付します。

